

# 座間市長タウンミーティング概要

## 質問と応答

①近年使用されるネオニコチノイドによる農薬・殺虫剤が野菜・土壌・水への残留性が高く浸透性も高いため、追加で地下水モニタリングの希望をします。子供の未来を守るためにも飲料水の85%が地下水である市で調査をし飲料水の安全性を示してほしい。

### 【市長応答】

座間市では、現在、多種多様に120種類の農薬類の水質検査を行っており、すべての農薬を検査するのは非常に困難であると考えています。ネオニコチノイドは、地下水における国の水質の管理設定項目として位置付けされていないことに加え、仮に市で検査を実施したとしても、数値の基準がなく判断ができません。

ネオニコチノイド系の農薬については、環境省が指定する120種類の農薬類には入っていないので、水質の検査の対象ではありませんが、今後、環境省によってリストアップされた場合には、検査を行うことになると思いますので御理解ください。

なお、所管課からの補足になりますが、水道水についても、同様です。

## 質問と応答

②座間市における外国人の急増がデータ（2015年は1.6%⇒2025年は3.4%）だけではなく、肌感覚として感じる。他市では外国人の急増が社会秩序の維持の課題になっている。多文化共生を考える上でこの状況についてのお考えを教えてください。また、将来、多文化共生を維持できる限界値や、地域の崩壊を防ぐラインについての考えを教えてください。

### 【市長応答】

外国人の比率が増えていることが全国的に課題になっていることは認識しており、議会でもこの課題に関連する多文化共生について、一般質問なども行われています。地域の崩壊を防ぐラインに対する考えについては、明言できない状況ですが、外国人の方々が日本に住む環境をしっかりと整えていく必要があることは、地方自治体を預かっている身としては非常に感じています。そのため、例えば日本に永住するとか、日本での就労を目的としていること、そして、その元々の目的をしっかりと果たす要件を提示し、それを実行しない方に関しては、できるだけ早く帰国いただくような仕組みを、今、国の方で実施しているかと思っています。その仕組みをしっかりと作っていくことが大切だと思っています。また、市内でも外国人の方の住宅で少し課題があることも聞いていますので、その辺りは調査して、課題を国へ伝えていく必要があると考えています。

③こども誰でも通園制度について、現在市内に1箇所のみであるが、今後の展望について教えてください。また、子育て支援センターが相武台前駅の近くにないため、近隣地域にも設置してほしい。

### 【市長応答】

こども誰でも通園制度は、相模が丘西保育園で実施しています。座間市は待機児童数が県内ワーストでしたが、本年度は恐らく脱却できるのではと思っています。現状は、まずは公立で受け入れていきますが、今後は、さらに民間などが手を挙げていただける可能性も含めて、徐々に拡充をしていきたいと考えています。

なお、所管課からの補足になりますが、子育て支援センターについては、利用状況や市全体の地域バランス、今後の乳幼児人口の推移等を総合的に勘案する必要があります。そのため、座間市こども計画に基づき、現在の3か所体制を維持しながら、各センターの機能充実やサービス向上に取り組んでいきます。

#### 質問と応答

④-1物価高騰によって住宅も高騰している。市営住宅はその対策のひとつである。国道246号線沿いにある、「かつや」付近の市営住宅の跡地利用はどのようなものになるのか。市営住宅の再建を含めて、更地の活用方法に関する施策をどのように考えているのか教えてほしい。

##### 【市長応答】

市営住宅については、市営住宅管理計画を策定していますが、市営住宅自体に老朽化が進んでおり、今後、市営住宅の在り方について改めて検討しなくてはならないと考えています。間取りに関して、以前と今の世帯では在り方に差があります。また、民間の賃貸物件を活用する手法も考えられます。現在、借上げ住宅も行っていますが、そのような手法などを活用しながら、持続可能なまちづくりに向けて、今後検討していきます。

なお、所管課からの補足になりますが、西原市営住宅跡地は令和7年2月に売却済です。  
未利用市有地(普通財産)については、引き続き有効活用を検討していきます。

#### 質問と応答

④-2トランプ大統領は戦争政策を行っている。それらの支援や情報発信に関しては国策だとしても、基地を抱えている座間市として、市民に不安な状況がないよう市として取り組んでもらいたい。

##### 【市長応答】

基地に関しての情報等については、何か動きがあれば、こちらも要望したり意見をしたりすることは適宜行っています。また、基本的な姿勢としては、基地の整理縮小返還をお願いをしているところですので、基地の存在で市民の皆さんの安全が守られないというようなことがあってはならないという思いがありますので、何かあったときにはしっかりと要望等させていただいています。

#### 質問と応答

④-3座間の産業として、ひまわりの種を活かした産業ができないか。ひまわり以外でも市独自の産業振興等について考えていることはないか教えてほしい。

##### 【市長応答】

ひまわりの種を活かした産業についてですが、ひまわりの種は、種類によって、鑑賞に適したもの、油を取るのに適したもの、お酒に使用することに適したものなどがあります。座間市はひまわりを55万本植えて、多くの方に来ていただいているので、私も同じように、ひまわりを生かした産業というのをやっていきたいと考えていますが、座間市で使用している種を生かすということは、結構課題があるので、今後研究をしていく必要があると考えています。ひまわりは1年中咲くので、このひまわりを生かして、例えば色々な公園に時期をずらしてひまわりを植えていくとか、そのようなことで、ひまわりを活かしたまちづくりに発展をさせていきたいと考えています。

#### 質問と応答

⑤市長タウンミーティングの情報発表方法について、プッシュ型のLINEでは即座に情報が届いたが、プル型の市ホームページでは検索しないとたどり着けない程、見つかりにくかった。LINEとホームページにおける周知力の圧倒的な差について、市として原因をどう分析しているか。単なるツールの特性の違いではなく、組織内の連携や情報の優先順位づけ、或いはウェブサイトの管理体制に何か大きな課題があるのではないかと危惧している。行政内部での運営上の問題等含めて市長の見解を聞きたい。

##### 【市長応答】

タウンミーティングの情報発信の方法におけるホームページの課題については、受け止めさせていただき、要因などを含めて研究していきます。

なお、所管課からの補足になりますが、市ホームページには現在6,000件以上の市政情報を公開しており、注目度の高い内容についてはバナーの作成や「トピックス欄」への掲載などによって、各情報へアクセスしやすい環境を整えています。その他の情報については、市ホームページ内のサイト内検索の利用を御案内しています。各情報が掲載されている「サイト階層」については、よりアクセスしやすいものとなるよう研究していきます。

質問と応答

⑥難聴の方が手話を習得するためのサークルに参加しているが、学習のためＯＨＰやプロジェクター等の機器を利用している。サークルの設立以来、助成金を受けられる範囲内で助成金申請し機器を購入、更新しているが、出来ればＯＨＰやプロジェクター等の機器を各施設や市社会福祉協議会等で借用出来たら助かるため、その支援をお願いしたい。

【市長応答】

資機材の貸し出しについては、（前提として）各施設や市社会福祉協議会等でお話をいただきましたので、御要望として受け止めさせていただきますが、今後調整をさせていただきます。

質問と応答

⑦介護について国は特別な扱いをしているが、介護は誰もが出来ること。介護職員不足の問題への対策として、子供達に実際に介護している様子を見せたり、実施することで、介護職員の仕事に就きたいと思うような取組はできないか。

また、国では不足している介護職員について、外国人労働者で担うように働きかけているが、日本語が不自由でコミュニケーションを取るのも大変。そういった諸問題は現場に丸投げとなっているため、国へ訴えかけてほしい。座間市でのこれらの課題についての見解について。

【市長応答】

介護の問題については、座間市だけではなく非常に深刻な課題だというふうに思っています。私もヘルパーをやっていましたし、今、実際、自分の親の介護をしている状況があります。介護職員を確保していくということは非常に大きな課題と認識していますので、今後考えていきたいと思えます。

質問と応答

⑧障がい者支援の一環としてワークショップ、作品展示が行われているが、市には美術館及び美術協会がない。作品展示の場として庁舎会議室やプラっとざま等での開催について検討してほしい。加えて、それらの施設にピクチャーレールが設置されれば、展示会場としての可能性が広がると思うが見解を教えてください。学校再編による統合による（廃校となった学校での）学校ギャラリーも検討してほしい。また、障がい者の共生社会を考える上でアートは一つの大きな手段になると考えるので、組織の中にもそのような担当部署を設置してほしい。

【市長応答】

日頃からユニバーサルアート展やアーティストファイルなどでも御活躍いただいている中で、展示するスペースが少ないとのことですが、既存の施設でどこまで対応できるのか、ピクチャーレールなどの設置だけで対応できるのか等、御意見を伺いながら、検討していきたいと思えます。アートを通して、障がいのある方々が生きがいを持って活動している姿は、非常にありがたいと感じています。これは芸術だけではなく、自己表現の場として非常に重要であると感じているところです。担当部署としては、生涯学習課になりますが、少し枠を広げていく必要もあるかと思えますので、庁内の情報共有の中で進めていきたいと思えます。

質問と応答

⑨-1妊婦への遺伝子ワクチンの接種が開始されたが、安全性への懸念から他の地方議会（青森、福島）で接種中止を求める陳情提出等がされた事例もある。座間市からも国に訴えかけてほしい。

【市長応答】

妊婦へのワクチンだけでなく、ワクチンに関して、座間市では国が認めているものについて、皆さんが受けられる体制をとっており、安全性が過去に国から認められているものとして進めているところです。

質問と応答

⑨-2電波塔の電磁波による健康被害の調査を行ってほしい。

【市長応答】

電磁波等による被害を危惧する声があることは認識をしていますが、それを処理するところがなかなか難しいということも認識をしています。

質問と応答

⑨-3食自給率の低下の対策として、耕作放棄地等を活用して農地を市民に開放する仕組みづくりを市でしてほしい。

【市長応答】

自給率ですが、座間市では市民農園を行っています。また、市民の方々が農業に取り組みやすい環境づくりはまだ課題がありますが、今後取り組んでいく必要がある部分だと考えていますので、御意見として受け止めさせていただきます。

質問と応答

⑨-4停電や災害時の連絡体制について、スマホやネット等のデジタル機器に頼らない形式のものを事前に確立してほしい。

【市長応答】  
停電の際の連絡の手段については、防災無線などを活用しています。

質問と応答

⑨-5（新たに森林環境税が課税されたこと踏まえ）猛暑対策として、（市全体の）温度を下げるため、市の道路事業等におけるアスファルト設置や緑化を推進してほしい。

【市長応答】  
座間市では緑の基本計画というのでも策定をしていますので、計画に沿って進めてまいります。

なお、所管課からの補足になりますが、猛暑対策としてのアスファルトへの塗装計画はありません。

質問と応答

⑩市役所の土曜開庁月2回だけではなく、日曜開庁の検討をお願いしたい。

【市長応答】  
日曜開庁については、御意見として受け止めさせていただきます。

質問と応答

⑪毎年9月23日の手話の日にブルーライトアップを実施してほしい。県下15カ所で予算化されている。

【市長応答】  
ブルーライトアップについては、御要望として受け止めさせていただきます。

質問と応答

⑫聴覚障がい者へのタクシー券制度の拡充してほしい。

【市長応答】  
福祉タクシー券などの支援については、御要望として受け止めさせていただきます。

質問と応答

⑬高齢者の居場所作り。入谷地区にも独居高齢者のための居場所作りをお願いしたい。また、座間児童館の活用方法について、こども育成課長に提案したが、とても親身に話を聞いてもらい、最終的に提案を受けていただいた。この場を借りて御礼したい。

【市長応答】  
児童館の関係ではお褒めいただき、ありがとうございます。様々な公共施設はそれぞれ目的を持って建てられていることから、他の活用が難しいときもありますが、空いているのに使われていないのは一番よくないと思いますので、できる限り市民の皆様方の御要望も含めながら、その活用については、現状も含めて、皆さんと共に考えながら進めていきたいと考えています。せつかくの公共施設なので、皆さんに御活用いただける形をとっていく必要があると思いますが、建設時の要件もありますので、そのような内容もクリアしながら、進めていく必要があると考えていますので、できる限り柔軟に進めていければと思います。